



交通安全情報No.17

ストップ・ザ・交通事故

令和8年7月15日

警察本部交通部

交通総合対策センター

非常事態！3日間で死亡事故5件発生！

- ① 12日午後8時頃、苫小牧市（市道）の交差点において、軽四乗用車と大型貨物車が衝突し、軽四乗用車の運転者（女性）が死亡
- ② 12日午後8時頃、札幌市白石区（市道）において、普通乗用車と道路を横断していた歩行者が衝突し、歩行者（女性）が死亡
- ③ 13日午後10時頃、札幌市白石区（道道626号）の交差点において軽四乗用車と普通乗用車が衝突し、軽四乗用車の運転者（男性）が死亡
- ④ 14日午前5時頃、札幌市手稲区（国道5号）の交差点において、普通乗用車と自転車とが衝突し、自転車の運転者（男性）が死亡
- ⑤ 14日、野付郡別海町（道道950号）において、二輪車と鹿が衝突し、二輪車の運転者（男性）が死亡

悲慘な交通事故の 加害者にも被害者にもならないために

信号や一時停止場所での 確実な停止

交差点では、信号灯火や標識に従い、必ず停止線の手前で車両を停止させましょう。
また、信号や標識のない交差点でも、見通しの悪い場所では、一時停止をして安全確認を行いましょう。
前方の車両に漫然と追従することなく、自分の目で信号灯火の色や周囲の安全を確認しましょう。

早めのライト点灯と ハイビームの活用

夜間は、車のライトが照らしている範囲から外れた場所にいる歩行者や自転車を見落としやすくなります。
事故の危険を早期に発見するために、早めのライト点灯とハイビームを活用しましょう。

スピードダウンと 安全確認の徹底

信号機や横断歩道のない直線道路は走りやすく感じますが、横断歩行者や自転車がいてもかもしれません。
慣れた道でも速度を落として、しっかりと安全確認を行いましょう。

信号や横断歩道の利用と 反射材の着用

道路を横断するときは、信号や横断歩道のある場所を利用しましょう。
外出するときは、反射材や明るい色の服装を身につけて、自分の存在を目立たせましょう。